



# 建設技術審査証明書

建技審証第0123号

技術名称 コンクリート鉛直打継目処理シート  
「KKシート」

## (開発の趣旨)

端型枠に予め取り付け後にコンクリートを打ち込むことにより凹凸状の打継面を確実に形成させることができ、従来チップング等によって行われていた打継ぎ処理と同等の仕上がりを可能とする樹脂製の処理シートを提供する。

## (開発目標)

以下の特性を有するコンクリート鉛直打継目処理シート「KKシート」を開発する。

### (1) 打継ぎ性能

「KKシート」により打継ぎ処理を行った打継目は、従来技術であるチップングと同等の打継ぎ性能を有すること。

### (2) 形状保持性能

「KKシート」の厚さと形状は、施工マニュアルに示す範囲で使用する場合、コンクリート側圧に対して十分な耐荷力を有すること。

### (3) 施工性

「KKシート」の施工性は、従来技術であるチップングに比べて施工の合理化を図れること。

一般財団法人土木研究センターの建設技術審査証明事業実施要領に基づき、依頼のあった標記の技術について下記のとおり証明する。

2002年 3月19日

2022年 3月19日 更新

2007年 3月19日 更新

2012年 3月19日 更新

2017年 3月19日 更新

建設技術審査証明事業実施機関

一般財団法人 土木研究センター

理事長

伊藤 正秀

記

## 1. 審査証明の結果

KKシートは、以下の特性を有することが確認された。

### (1) 打継ぎ性能

各種の強度試験結果によれば、「KKシート」により打継ぎ処理を行った打継目は、従来技術であるチップングと同等の打継ぎ性能を有している。

### (2) 形状保持性能

突起部の耐荷力試験結果によれば、「KKシート」の厚さと形状は、施工マニュアルに従って使用する場合、コンクリート側圧に対して十分な耐荷力を有している。

### (3) 施工性

現場調査結果によれば、「KKシート」の施工性は、従来技術であるチップングに比べて施工の合理化を図れる。

## 2. 審査証明の前提

(1) 本審査証明は、依頼者からの試験データ等の資料を基に審査し、確認したものである。

(2) 「KKシート」の製造は、付属資料-1に示す製造マニュアルに基づいて適切な品質管理のもとで行われるものとする。

(3) 「KKシート」によるコンクリート鉛直打継目の施工は、付属資料-2に示す施工マニュアルに基づいて適切な管理のもとで実施されるものとする。

## 3. 審査証明の範囲

コンクリート鉛直面の打継ぎ処理を目的として、以下に示す条件のコンクリート構造物に適用する範囲とする。

(1) 打継ぎ処理面形状 : 一辺100mm以上

(2) コンクリートの粗骨材寸法 : 最大25mm

(3) コンクリート設計基準強度 : 21~50N/mm<sup>2</sup>

(4) 旧コンクリートの打継ぎ時期 : 材齢28日以内

## 4. 審査証明の詳細

建設技術審査証明報告書

## 5. 審査証明の有効期限

2027年 3月18日

## 6. 審査証明の依頼者

川田建設株式会社

所在地:東京都北区滝野川六丁目3番1号

協立エンジニア株式会社

所在地:東京都北区滝野川六丁目3番1号